

中野区教育委員会会議録 平成25年第21回定例会

○開会日 平成25年7月5日(金)

○場 所 中野区立第十中学校

○開 会 午前 10時25分

○閉 会 午後 2時20分

○出席委員

中野区教育委員会委員長	大 島 やよい
中野区教育委員会委員	小 林 福太郎
中野区教育委員会委員	渡 邊 仁
中野区教育委員会委員	高 木 明 郎
中野区教育委員会教育長	田 辺 裕 子

○出席した関係職員

教育委員会事務局次長	高 橋 信 一
副参事(子ども教育経営担当・知的資産担当)	
	辻 本 将 紀
副参事(学校再編担当)	石 濱 良 行
副参事(学校教育担当)	伊 東 知 秀
指導室長	川 島 隆 宏

○担当書記

子ども教育経営分野	片 岡 和 則
子ども教育経営分野	仲 谷 陽 兵

○会議録署名委員

委員長	大 島 やよい
委 員	小 林 福太郎

○傍聴者数            0人

○議事日程

〔報告事項〕

（1）事務局報告事項

① 幼児・児童・生徒の安全確保の徹底について（指導室長）

〔その他事案〕

（1）第十中学校訪問及び生徒との対話集会

中野区 教育委員会  
第 2 1 回定例会  
(平成 2 5 年 7 月 5 日)

午前10時25分開会

大島委員長

おはようございます。

教育委員会第21回定例会を開会いたします。

本日の委員の出席状況は全員出席です。

本日の会議録署名委員は、小林委員にお願いいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりです。

それでは、日程に入ります。

<報告事項>

<事務局報告>

大島委員長

事務局報告事項、「幼児・児童・生徒の安全確保の徹底について」の報告をお願いします。

指導室長

お手元にあります、幼児・児童・生徒の安全確保の徹底についてご報告を申し上げます。

先週金曜日、練馬区の大泉第一小学校におきまして、下校中の児童が切りつけられるというような事故が発生しました。

これを受けまして、区としてはその日の夕方にこちらの通知を学校のほうに配付をいたしました。あわせて1から3の事項について各学校に再点検をするというようなことを呼びかけているところです。

ただ今回の事故は、校内で起きた事故ではなくて、校外のしかも下校中の事故ですのでそれを防止するというのはなかなか難しいところがあると思いますが、学校でできることは徹底してやるというような方針を、今週の定例の校長会でも先生方をお願いしているところであります。

1枚目のペーパーの1番目のところ、自校の危機管理マニュアルの再点検というところで、ここでは不審者が侵入した場合にどういうふうに対応をするかという、これは現場でもやっているところなのですが再度確認。それから、2番目の防犯用設備・用具等の点検というところで、門の施錠については徹底を再度お願いしました。それから、さすまたが各学校に配備をされているのですが、今回の大泉第一小の教員も、さすまたを持って駆けつけているというようなことで、これについてもただ置いておくだけではなくて、きちっと、何かあったときにはだれが持って出るかというあたりの役割分担なども確認してもら

うように指示しています。

それから一番難しいのは3番目なのですが、登下校中の安全確保。これは教員が出て送るということはできませんので、やはり地域や保護者のご協力を得てやっていく必要があるかなというふうに考えています。これについては少し時間がかかるかと思いますが、校長会と相談をしながら進めていきたいなど。

一番最後、(3)に書いた「子ども110番の家」というのを学校ごとをお願いをしているところがあります。それもただ、お願いしっ放しにならないように、再度改めて依頼をしてくださいというようなこともお願いしています。

これは、小学校のPTA連合会が中心となって、いろいろと活動をしてきて、年度当初のお願いは毎年行われているという報告を受けています。

それから、お配りをした学校の危機管理のマニュアルの一部なのですが、今回、校長先生方をお願いしたのは、136ページのところをごらんいただけますでしょうか。

これは現在も各学校、防犯マニュアル等を整備しているのですが、登校時、それから授業中だとか子どもが活動している時間帯。そして、下校、放課後の留意点について示したものですので、これを全てこのとおりにやるということではないのですが、各学校で安全確保として確認するところは確認してほしいというようなお願いをしているところです。

説明は以上です。

大島委員長

では、ただいまの説明につきまして質問、ご意見ありますでしょうか。

小林委員

それぞれの学校で危機管理マニュアルをつくっているということですが、これの更新と  
いうか、毎年どのような形で教育委員会が関与しているのか、その辺についてちょっと改めて確認をしたいと思います。

指導室長

毎年リニューアルするところはお問い合わせをしていますが、それを毎回必ず提出させる  
ところまではしていませんので、これについては教育委員会のほうも確認をするという  
ような体制をとらなければいけないなど考えています。

大島委員長

ほかにありますでしょうか。

渡邊委員

「子ども110番の家」というのを、ちょうど子どもがいたときにやらせていただいて、中野区医師会で地域の医療機関全部に配付するのと、歯科医師会、薬剤師会に全部に配付をしていただいたのですが、それきりですね。新入会員の先生方も結構いらっしゃいますし、それとステッカーなんかももらったのですが、一時期ステッカーの形が変わったりとか、やはりいろいろなものがあるとわかりにくくなって、ちょっと古くなってしまった部分もあるので、もう一度こういうものも例えば再確認とかと同じように、再配付とかそういったものを。各家なんかでも建て直したりとか、張られたりとか、結構古くなったり剥がしてしまったりしている人もいますので、配ったと名簿に載っていても、出ていない人もいないのではないかと思いますので、その辺も少し検討していただけないでしょうか。

教育長

この制度は全体を統括している区の所管があるのです。そこでステッカーをつくったりして、それを各PTAさんが毎年お願いをするということになっていて、ただ医療機関とか薬剤師会とか入っていただいた団体との関係は私もちょっと確認ができていないのですが、その辺が最初はお願ひしたときは、それなりにちゃんとルールもつくってやったのでしょうけれども、団体との関係がちょっと確認ができていないのかもしれないので、その辺をうちのほうで徹底させます。

指導室長

補足なのですが、子ども110番の家に駆け込み訓練をするというようなことをやっている学校も区内では数校ありますので、それも確かに必要なことかなと。ただ、指定してそれで、子どもたちはそのことを知っているだけではなくて実際に駆け込んで、駆け込まれたお家の人も、では名前を聞いたり学校や警察に連絡したり、やることがあるので、その辺もちょっと学校のほうから地域に呼びがけるということも必要であるなど考えております。

大島委員長

ほかには。

小林委員

こういったことは、今までの例からいくと連鎖反応というか、実際そういうものも起きているようですので、先ほど校門の施錠ということなのですが、私が知る限り、中野区に関してはしっかりとやっているのではないかなと思うのですが、他の地区に行きますと、小学校はしっかりとやっているけれども中学校はあけっ放しになるというケースもある。ただ今回の状況を考えると、小学校も中学校もやはりないと思うのですね。そういう点では

改めて、区内ではよくやっているものの、こういった事例を通して徹底していくということが大事だと思います。

それから登下校も学校の管理下とはいうものの、実際になかなか細部まで指導が行き届かないという部分もあると思いますので、今言っていた関係機関のさまざまなところとの連携というのはこれからも模索していく必要があると思います。

大島委員長

ほかには。

それでは、この後、第十中学校訪問及び生徒との対話集会を行いますので、ここで定例会を休憩いたします。

午前10時36分休憩

午後2時19分再開

大島委員長

定例会を再開します。

以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、教育委員会第21回定例会を閉じます。

午後2時20分閉会